

宮古地域県立病院運営協議会

[資 料]

開催日 令和6年9月11日
会 場 岩手県立宮古病院
2階 会議室

目 次

1 宮古地域県立病院事業の取り組み状況		
・ 県立病院の現状と課題等		別添
① 宮古病院の主な取り組みの状況	1~5
② 山田病院の主な取り組みの状況	6
③ 圏域内の一体的運営の状況	7
2 宮古保健医療圏内県立病院群の医療資源等の状況	8
（1）基本的機能等		
（2）診療科及び医師数の状況		
（3）部門別職員数		
3 宮古保健医療圏内県立病院群の患者の状況	9
（1）診療科別1日平均入院患者数		
（2）1日平均入院患者数推移		
① うち新入院患者数		
② 病床利用率の推移		
③ 平均在院日数の推移		
（3）診療科別1日平均外来患者数	10
（4）1日平均外来患者数推移		
① うち新外来患者数推移		
② うち救急患者数		
（5）救急患者搬送状況	11
① 宮古地区救急患者搬送件数		
② 地域外医療機関別搬送件数		
③ 宮古病院からの転院搬送の状況	12
（6）市町村別県立病院利用状況		
（7）保険種別利用状況		
4 宮古保健医療圏内の県立病院群の経営収支の状況	13~14

1 宮古地域県立病院事業の取り組み状況

宮古病院の主な取り組みの状況

基本理念

地域の皆様の健康と命を守るため

良質な医療の提供 信頼され親しまれる病院 働きがいのある病院づくり
を目指します

行動指針

- 1 より信頼され親しまれる病院
- 2 医療の質と患者サービスの向上を目指す病院
- 3 チームの目標達成と職員個人の人格向上を目指す病院

「地域を支え、地域から支えられる病院」

【重点取組事項】

は 最重点 取組事項	項目	具体的取組事項	評価指標	責任者
	ハラスメント対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント相談体制の確立 ・ハラスメント防止対策委員会の設置及び対応フローの確立 ・院内向けハラスメント防止研修会の実施 ・メンタルヘルスサポート及び支援事業の利用 ・働きやすい職場環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント相談件数 ・委員会設置及び対応フローによる事実関係の確認、把握、対策 ・1回の開催 ・ストレスチェック提出率の向上 ・カウンセラー招聘による支援事業の活用 ・職員満足度調査 	ハラスメント防止対策委員会（相談員）
	研修医の獲得増員	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な臨床研修病院説明会への参加と病院見学者の受入れ（懇親会での勧誘） ・岩手医大地域医療臨床実習の体制整備 ・研修医公舎の整備 ・ホームページやSNS等を活用した広報の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・見学者10人以上 ・研修医公舎整備（改修）数 ・臨床研修医マッチング数 	医療研修科
（新規）	入退院支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・PFM（入院患者の情報を入院前に把握し、問題解決に向けて早期に着手すると同時に、退院後までをサポートすることを目的）の導入検討 ・1階待合ホールのスペースを活用した入退院支援室の検討 ・薬剤師及び管理栄養士の介入の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・入院時支援加算 等 	地域医療福祉連携室
	クリニカルパスの拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・既存パスの見直し（医療者用、患者用） ・新規パスの拡大 ・パス大会の開催 ・パスの活用を徹底した効率的・効果的な医療の提供 ・やる気のあるリーダー選出とパスに精通した人材の育成及び率先した取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存パスの改訂数 ・新規パス採用、作成数 ・パス大会発表数 ・パス利用率 > 69% 	クリニカルパス推進委員会・WG

(新規)	医科歯科連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> 化学療法及び手術等に係る歯科治療（口腔ケア）の医師の理解と紹介件数の増 地域における役割分担と歯科クリニックとの連携強化 診療する医師の理解と協力 	・紹介数	地域医療福祉連携室
	宮古病院改修工事施工（計画どおりの施行）	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化付帯工事の院内周知 工事中の診療体制シミュレーション 病棟閉鎖に伴う入院患者のコントロール 備品、物品等の引っ越し作業 	<ul style="list-style-type: none"> 計画（スケジュール）の改修工事進捗状況・情報共有 引っ越しシミュレーション作成 	総務課管財係
(新規)	病院機能評価受審の準備	<ul style="list-style-type: none"> 規定、マニュアル等の整備 計画スケジュールに沿った作業、対応 受審時における当院のアピール、説明及び発表 	・更新認定	病院機能評価委員会
	医師の働き方改革の円滑な対応	<ul style="list-style-type: none"> 医師業務のタスクシフト（多職種からの積極的な提案） 超過勤務縮減・医療クラークの適正配置及びスキルアップ 適切な労務管理の推進 長時間労働医師に対する面接指導の実施 コメディカル間の協力体制強化 	<ul style="list-style-type: none"> 超過勤務手当縮減率 10% 医療クラークのジョブローテーション実施・面接指導の実施回数 	勤務環境改善委員会
	オンライン診療の拡大	<ul style="list-style-type: none"> 重茂診療所のオンライン診療拡大 宮古病院のオンライン診療の普及 オンライン診療の適応の拡大 オンライン診療設備の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 重茂診療所のオンライン診療数 宮古病院のオンライン診療数 設備投資の内容 	医事経営課
	新型コロナ感染症対応	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ感染対策会議 ステラネットや文書通知などで情報発信 BCP更新 病室の換気対策 （空気清浄機やクリーン[®] -レーションの活用） 	<ul style="list-style-type: none"> 通知回数 BCP更新回数 クラスター発生件数 	感染管理室

取組事項	取組内容・状況等					
1 医師(研修医)の状況	(6月現在)					
		R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度
	常勤医	34	34	34	36	35
研修医	2	2	3	4	5	
<p>常勤医師の欠員診療科(標榜):呼吸器内科・精神科・皮膚科・眼科・耳鼻いんこう科・脳神経内科・心臓血管外科</p> <p>循環器内科:平成19年7月より常勤医不在となっていたが、平成23年1月より診療再開し、現在は4名体制となっている。</p> <p>整形外科:平成22年4月から休診となっていたが、平成23年6月より診療再開し、現在は3名体制となっている。</p> <p>医師の確保:関係大学への協力要請を行うとともに、ホームページ等で募集をしているが厳しい状況である。</p> <p>平成29年度から岩手医大5年生による地域医療実習の受け入れがはじまり、令和2年度は新型コロナウイルス感染症患者の発生により中止となったが、令和3年度は8名、令和4・5年度は各5名の学生を受け入れており、今年度は8名の学生を受け入れ予定である。</p> <p>新専門医制度:平成29年10月から当院は内科専門医の基幹施設として登録しており、その他の診療科についても、岩手医科大学及び県立中央病院等の連携、関連施設として登録し、専門医を目指す医師の確保に取り組んでい</p>						

2 医師の負担軽減について

る。

研修医の受入：今年度は新たに1名が当院で初期研修を行うこととなり、2年次研修医とあわせ2名となった。

今年度のたすきがけ研修は、岩手医科大学・久慈病院の2名が各4週間にわたり研修に来ていただき、当院の診療体制強化に大きく貢献している。

また、東日本大震災後、「地域医療研修」の被災地域におけるモデル事業として「東海北陸厚生局管内の基幹型臨床研修病院」から研修医を受け入れており、今年度は名古屋大学から8名の受け入れを予定している。

宮古市休日急患診療所：宮古医師会及び宮古薬剤師会の協力により、平成25年7月7日から休日急患診療所が再開され、休日日中における軽症患者の受診が当院へ集中することを防いでいる。

医師事務作業補助者（医療クラーク）の状況：6月1日現在、27名配置している。

認定看護師・認定薬剤師・看護師による特定行為研修：計画的に養成を図っており、その他各専門資格についても取得を支援して、医療の質向上と医師の負担軽減を図っている。

院内助産：平成20年4月から助産師による院内助産を実施している。

《院内助産実施率実施率》

R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R元年度	H30年度
0.0%	0.4%	4.2%	10.7%	19.0%	13.1%

院内保育所：勤務環境向上支援策として24時間保育を平成21年度から行っている。

医師の宿日直許可を R4年9月に得たことで、医師の働き方改革に関する追加的健康確保措置を整理した。

3 地域医療連携

地域医療支援病院：平成28年10月承認を受ける。

宮古医師会との連携

《宮古病院への紹介患者数》（R6年度は6月末累計）

区分	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度
合計	1,190人	5,076人	4,578人	4,789人	4,641人
1月平均	396.6人	423.0人	381.5人	399.1人	386.8人

他医療機関への紹介（R6年度は6月末累計）

区分	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度
市内	525人	2,043人	1,896人	2,021人	1,819人
市外（医療圏内）	121人	561人	556人	592人	449人
市外（医療圏外）	356人	1,546人	1,467人	1,447人	1,300人
合計	1,002人	4,150人	3,919人	4,060人	3,568人
1月平均	334.0人	345.8人	326.6人	338.3人	297.3人

4 経営の健全化 及び病床の適 正化	<p>8病棟の地域包括ケア病棟(在宅復帰支援病棟)を令和5年3月末に取り下げ、令和5年4月から一般病棟(回復期病棟)として運用している。</p> <p>また大規模改修工事を見据え、令和6年4月から8病棟を休止している。</p> <p>許可病床数 334床 稼働病床数 274床(R6.4~240床)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の入院に対しては、令和5年5月より5類へ移行したことを受け令和6年4月より一般病棟で対応している。</p> <p>収支の状況:令和5年度は外来患者数の減少、コロナ補助金の減少等により収益全体で2億8千万円余の減収となった。また、費用では給与改定等により給与費が1億9百万余の増加等から、最終的な収支は3億4千万円余の赤字決算となった。</p>
5 医療連携シス テムの導入	<p>岩手県医療情報連携ネットワークシステム</p> <p>岩手県保健医療計画において「岩手県医療情報連携ネットワークシステム(仮称)」の構築と被災地を中心とする各地域における医療・健康情報の共有基盤整備の推進が盛り込まれ、岩手医科大学を中心に事業を展開してきたものである。岩手医大と沿岸の広域基幹病院(久慈、宮古、釜石、大船渡)との間で遠隔医療システムを構築することとし、当院は平成25年度に当初は糖尿病代謝内科に導入、その後、小児科、外科、脳神経外科、産婦人科に設備整備を行い診療に役立てている。</p> <p>宮古医療情報連携ネットワーク(通称「みやこサーモンケアネット」)</p> <p>患者の診療情報の共有を図ることにより質の高い医療・介護サービスの提供に資するため、宮古市内の病院・医科診療所・歯科診療所・保険調剤薬局・介護事業所・訪問看護事業者及び宮古市で協議会が設置され、宮古医師会が中心となって宮古医療情報連携ネットワークを構築し、平成28年10月からはNPO法人となり、宮古医療圏のネットワークとして稼働中であり、現在、医療圏人口の7.2%(約5,066人 R6.5時点)が同意書の提出により登録されている状況である。</p>
6 その他	<p>平成25年度から、看護業務にPNS®(パートナーシップナーシングシステム)を導入し、安全安心な看護の提供と、教育病院としてのより良い看護の提供に努めている。</p> <p>平成28年2月から電子カルテの運用を開始しており、令和5年2月に1回目のシステム更新を実施した。</p> <p>令和3年9月からマイナンバーカードを利用したオンライン資格確認の運用を開始している。</p> <p>また、令和6年3月より電子処方箋の対応を開始している。</p> <p>医療費の支払い方法について、令和3年9月より自動精算機でもクレジットカードの利用可能になった。また、令和4年8月からは会計窓口限定されるが、クレジットカードの非接触決済及びQUICPayで支払いが可能となった。</p> <p>院内施設の改修工事について</p> <p>移転新築後20年を経過し、老朽化による給湯配管の全面取替工事を平成23年度に行った。また、屋上防水改修工事を平成26年度に行った。</p> <p>東日本大震災に伴う外部壁タイルの損傷、内部階段室のひび割れについ</p>

て復旧工事を平成24年度に行った。

平成28年10月、旧宮古サービスセンターから建物施設を買取り、平成29年9月から外壁改修工事を行った。

平成30年12月に透析室の改修工事が終了し、9床から17床に増床した。

当初予定していた、給水・排水配管を含めた大規模改修工事については、施工業者の応募がなかったことから、9/26再入札とし公告している。

② 山田病院の主な取り組みの状況

〈基本理念〉

患者さんとの信頼関係をもとに安心と最善の医療を行います。

〈基本方針〉

- 1 私たちは患者さんとの信頼関係を築くためにあらゆる努力をいたします。
- 2 私たちは医療の質向上に努め、日々研鑽し責任感を持って診療を行います。
- 3 私たちは地域との円滑な医療連携に努めます。
- 4 私たちは清潔で明るい環境づくりに努め、健全な病院にします。

〈病院の特色〉

- 東日本大震災津波の被災後は仮設診療所で外来診療を行っていたが、平成28年9月から山田町の公共防災エリアに新築した病院で入院診療を再開し、現在に至っている。
- 病床数は一般病床50床であり、回復期、慢性期の患者さんを主に受け入れている。
- 診療時間内の1次救急患者の受け入れのほか、メディカルショートステイ入院、糖尿病の教育入院などの生活習慣病への対応や訪問診療を行っている。
- 地域内外の医療機関と連携を強化し、機能分化を図っている。

取組事項	取組内容・状況等
I 病院の運営	<ul style="list-style-type: none"> ◇常勤医5名体制（内科・外科）のほか、診療応援による診療を行っている。 ◇小児科、外科、整形外科及び眼科は、宮古病院及び岩手医科大学附属病院等からの応援を得て外来診療を行っている。 ◇診療時間外の救急診療は、宮古病院で対応している。 ◇医師以外の医療スタッフについても、基幹病院である宮古病院と連携・協力し、相互に業務応援や研修を行っている。 ◇山田町と協力して町内での「出前健康講座」や「糖尿病重症化・合併症予防教室」などを定期開催し、町民の健康づくり等に努めている。 ◇特定健診の際に、禁煙外来、睡眠時無呼吸検査やメディカルショートステイ入院の紹介を行うなどの活動を行っている。 ◇医療の質の向上などを目的に病院機能評価を受審し、令和6年1月に更新認定を受けており、改善活動を継続して行っている。 ◇病院広報誌の定期発行、ホームページの随時更新など広報活動を進め、病院をより身近に感じてもらえるよう取り組んでいる。
II 医師等の確保	<ul style="list-style-type: none"> ◇医師支援推進室との連携による常勤医確保の取り組みや、臨床研修協力施設として、初期臨床研修医の受入れなどを実施している。 ◇当直医の確保は、県立病院を退職した医師を個別訪問し協力を依頼するなど、継続して取り組んでいる。 ◇宮古高等看護学院の老年看護実習学生を受け入れている。 ◇中学生・高校生を対象としたふれあい看護体験を開催し、看護師等の医療職への進路に関心を高めてもらうような取り組みを実施している。 ◇山田町及び山田町の地域医療を守る会と協力し、医師確保や環境整備などの活動を継続して取り組んでいる。

③ 圏域内の一体的運営の状況

圏域内県立病院の円滑な業務運営を推進するため、診療応援・圏域の医療連携体制・医療器械の有効利用等、情報を共有し一体的運営に取り組んでいる。

<今年度の主な取り組み状況>

取組事項	取組内容・状況等																								
① 山田病院への診療応援等	<p>◇ 診療応援:呼吸器内科(平成26年度～令和2年度)、消化器内科(令和2年度～)、外科(令和2年度～)、循環器内科(令和3年度～)、小児科(平成24年度～30年度)、整形外科(平成25年度～)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R6年度 (4～6月)</th> <th>R5年度</th> <th>R4年度</th> <th>R3年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外来診療</td> <td>10回</td> <td>82回</td> <td>61回</td> <td>145回</td> <td>158回</td> </tr> <tr> <td>宿直応援</td> <td>6回</td> <td>35回</td> <td>36回</td> <td>37回</td> <td>41回</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16回</td> <td>117回</td> <td>97回</td> <td>182回</td> <td>199回</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R6年度 (4～6月)	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	外来診療	10回	82回	61回	145回	158回	宿直応援	6回	35回	36回	37回	41回	合計	16回	117回	97回	182回	199回
区分	R6年度 (4～6月)	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度																				
外来診療	10回	82回	61回	145回	158回																				
宿直応援	6回	35回	36回	37回	41回																				
合計	16回	117回	97回	182回	199回																				
② 山田病院への業務応援	◇ 放射線、検査、栄養、薬剤、CE、医療社会事業士等、圏域内の円滑な業務運営のため、各部門の職員による定期的な業務応援を行っている。																								
③ 検査業務の集約化	<p>◇ 山田病院からの依頼検体数の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R6年度 (4～6月)</th> <th>R5年度</th> <th>R4年度</th> <th>R3年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検体数</td> <td>1,800件</td> <td>6,268件</td> <td>5,521件</td> <td>5,354件</td> <td>4,154件</td> </tr> <tr> <td>依頼割合</td> <td>6.3%</td> <td>5.6%</td> <td>5.3%</td> <td>5.2%</td> <td>4.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R6年度 (4～6月)	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	検体数	1,800件	6,268件	5,521件	5,354件	4,154件	依頼割合	6.3%	5.6%	5.3%	5.2%	4.0%						
区分	R6年度 (4～6月)	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度																				
検体数	1,800件	6,268件	5,521件	5,354件	4,154件																				
依頼割合	6.3%	5.6%	5.3%	5.2%	4.0%																				
④ 医療安全対策等支援	◇ 医療安全管理専門員・感染管理認定看護師の派遣 医療安全・感染管理について、研修会・委員会へ専門員等を派遣し助言を行い、情報の共有化を図っている。																								

2 宮古保健医療圏内県立病院群の医療資源等の状況(令和6年6月末現在)

(1) 基本的機能等

(単位:床 但し()内は稼働病床)

区分	施設類型	病床数(床)					救急医療			特殊診療機能・器械						
		一般	療養	結核	感染	計	救急告示	二次輪番	小児輪番	災害拠点病院	がん診療病院	がん放射線	リハビリ	人工透析	MRI	臨床研修病院
宮古病院	広域基幹	320 (231)		10 (5)	4 (4)	334 (240)	○	○		○	○	○	理学・作業・言語	○	○	○
山田病院	地域	50				50							理学			協力施設
医療圏計		370		10	4	384										

(2) 診療科及び医師数の状況

(単位:人)

区分	総合診療科 内科	精神科	脳神経 内科	呼吸器 内科	消化器 内科	循環器 内科	小児科	外科	整形外科	形成 外科	脳神経 外科	心臓血 管外科	皮膚科	泌尿 器科	産婦 人科	眼科	耳鼻い んこう科	放射 線科	麻酔科	病理 診断科	研修医	計
宮古病院	総 1 内 非 (月～木)	非 (金)	非 (水・木)	非 (月火・木 金)	6	4	2	5	3	2	2	非 (第1・3月)	非 (月・金)	2	4	非 (金)	非 (火・木・金)	1	2	非 (水)	2	36
(非常勤医師換算数)	(1.2)	(0.1)	(0.4)	(0.6)	(1.8)	(0.8)	(0.8)	(0.6)	(0.4)	(0.2)		(0.1)	(0.7)	(0.3)	(0.8)	(0.2)	(0.5)	(0.3)	(0.2)	(0.1)		(10.1)
山田病院	4						非 (不定期)	1	非 (月)							非 (月・金)						5
(非常勤医師換算数)							(0.5)	(0.8)	(0.1)							(0.3)						(1.7)
医療圏計	5				6	4	2	6	3	2	2			2	4			1	2		2	41
(非常勤医師換算数)	(1.2)	(0.1)	(0.4)	(0.6)	(1.8)	(0.8)	(1.3)	(1.4)	(0.5)	(0.2)	(0.0)	(0.1)	(0.7)	(0.3)	(0.8)	(0.5)	(0.5)	(0.3)	(0.2)	(0.1)		(11.8)

※診療科に記載している数字は常勤医師数、「非」は非常勤医師対応()は換算数を表す。

※宮古病院内科には糖尿病・代謝内科、腎臓内科、血液内科を含む。

(3) 部門別職員数

(単位:人)

区分	医師	薬剤師	診療放射 線技師	臨床検 査技師	看護師	医療安全管 理専門員	臨床工学 技士	リハビリ	医療社会 事業士	事務	栄養 管理科	ボイラー	作業	看護 補助者	医療ク ラーク	その他	計
宮古病院	46.10	13.00	13.00	16.00	211.39	1.00	4.00	16.00	3.00	33.68	20.77	0.00	2.85	31.73	27.00	3.00	442.52
山田病院	6.70	1.00	2.00	2.00	32.00			2.00		7.77	2.00		1.26	5.42	3.00	1.72	66.87
医療圏計	52.80	14.00	15.00	18.00	243.39	1.00	4.00	18.00	3.00	41.45	22.77	0.00	4.11	37.15	30.00	4.72	509.39

※職員数=非常勤職員・パート職員は換算数による。休職者は除く。医師数には医務嘱託医師も含む。

3 宮古保健医療圏内県立病院群の患者の状況 ※県立病院全体の令和6年度は6月末現在の数値

(1) 診療科別1日平均入院患者数(令和6年6月末現在)

区分	内科	精神科	脳神経内科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	小児科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	心臓血管外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	放射線科	麻酔科	その他	計
宮古病院	6	-	-	-	40	19	7	24	18	7	23	-	-	19	10	-	-	-	0	-	173
山田病院	19	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
医療圏計	25	0	0	0	40	19	7	26	18	7	23	0	0	19	10	0	0	0	0	0	194
県立病院全体	382	306	104	124	365	274	60	382	275	20	105	27	10	125	110	12	15	1	28	65	2,790

(2) 1日平均入院患者数推移

区分	R6.6月末	5年度	4年度	3年度	2年度
宮古病院	173	193	196	211	211
山田病院	21	19	20	17	19
医療圏計	194	212	216	228	230
県立病院全体	2,790	2,905	2,935	3,024	2,985

①うち新入院患者数

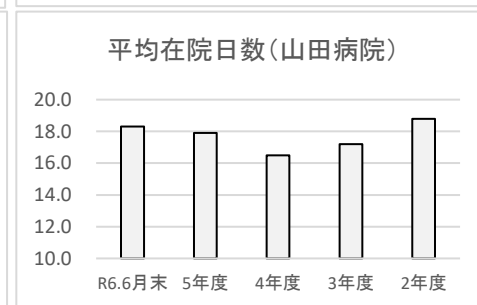
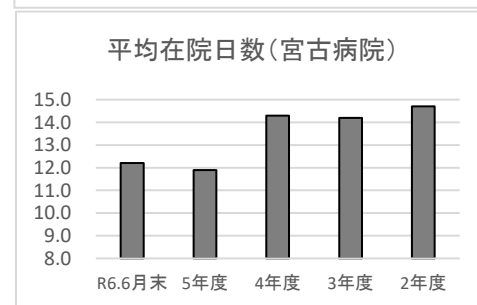
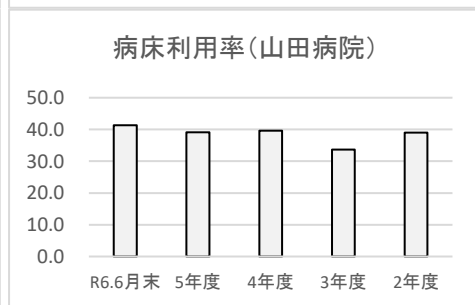
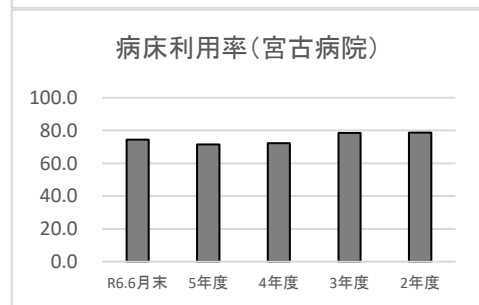
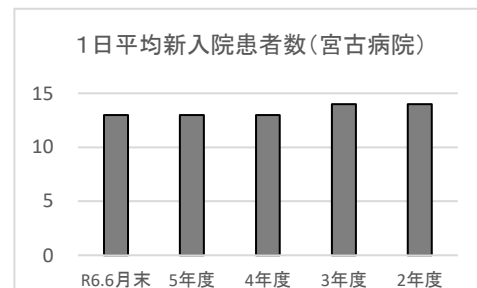
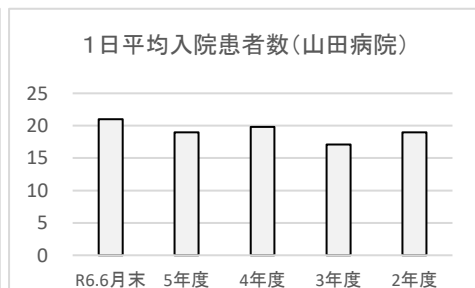
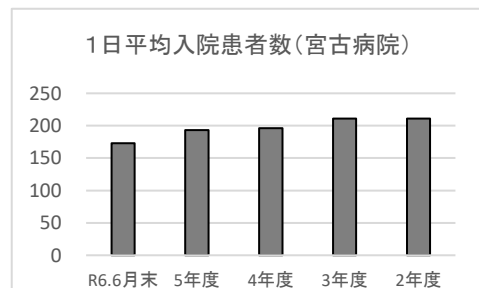
区分	R6.6月末	5年度	4年度	3年度	2年度
宮古病院	13	13	13	14	14
山田病院	1	1	1	1	1
医療圏計	14	14	14	15	15
県立病院全体	192	196	194	202	192

②病床利用率の推移(稼働・一般病床)

区分	R6.6月末	5年度	4年度	3年度	2年度
宮古病院	74.5	71.5	72.3	78.5	78.8
山田病院	41.3	39.1	39.6	33.7	39.0
医療圏計			67.1	69.4	72.5
県立病院全体	68.7	68.7	68.5	68.6	69.0

③平均在院日数の推移(一般病床)

区分	R6.6月末	5年度	4年度	3年度	2年度
宮古病院	12.2	11.9	14.3	14.2	14.7
山田病院	18.3	17.9	16.5	17.2	18.8
県立病院全体	11.9	12.0	12.5	12.3	12.8



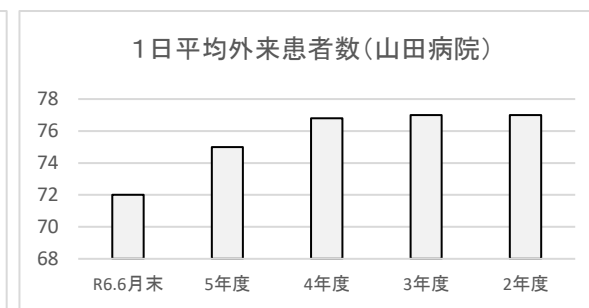
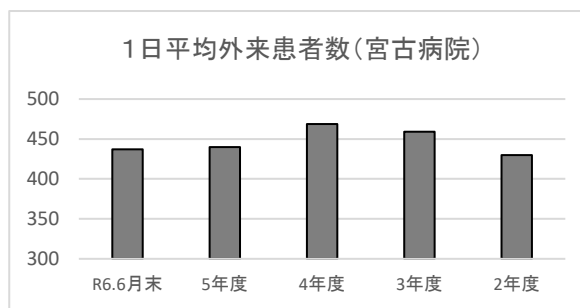
(3) 診療科別1日平均外来患者数(令和6年6月末現在) ※県立病院全体の令和6年度は6月末現在の数値

区分	内科	精神科	脳神経内科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	小児科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	心臓血管外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	放射線科	麻酔科	診療所・歯科他	計
宮古病院	37	1	8	19	54	47	18	35	47	13	11	-	19	67	30	6	11	11	3	0	437
山田病院	52	-	-	-	-	-	0	5	3	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	72
医療圏計	89	1	8	19	54	47	18	40	50	13	11	0	19	67	30	18	11	11	3	0	509
県立病院全体	1,006	324	146	235	595	454	290	713	477	87	122	19	227	606	264	358	151	277	65	226	6,642

(4) 1日平均外来患者数推移

区分	R6.6月末	5年度	4年度	3年度	2年度
宮古病院	437	440	469	459	430
山田病院	72	75	77	77	77
医療圏計	509	515	546	536	507
県立病院全体	6,642	6,963	7,073	7,047	6,857

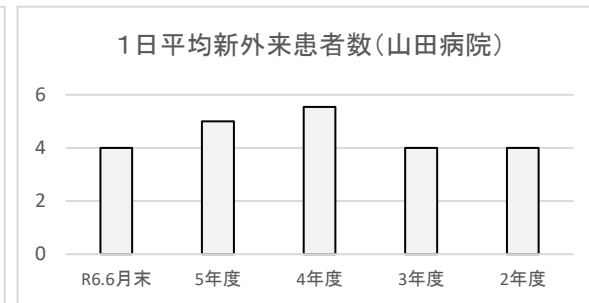
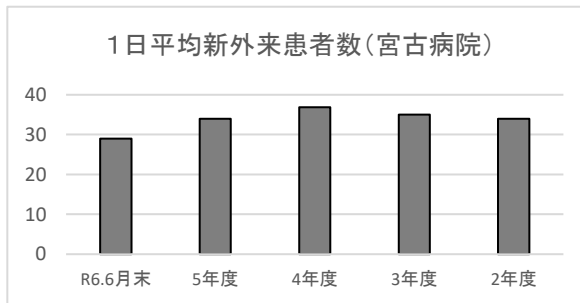
8264 8570 8570 8549 8724



①うち一日平均新外来患者数

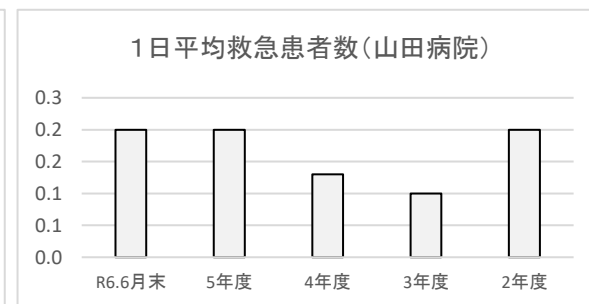
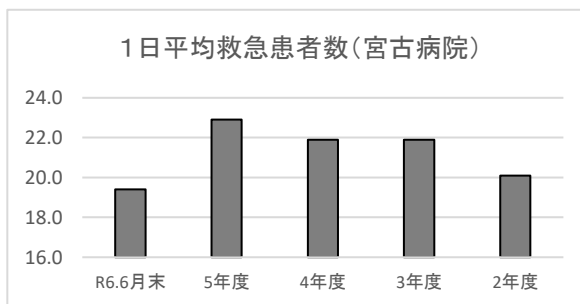
区分	R6.6月末	5年度	4年度	3年度	2年度
宮古病院	29	34	37	35	34
山田病院	4	5	6	4	4
医療圏計	33	42	42	39	38
県立病院全体	487	567	570	516	497

820 884



②うち一日平均救急患者数

区分	R6.6月末	5年度	4年度	3年度	2年度
宮古病院	19.4	22.9	21.9	21.9	20.1
山田病院	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2
医療圏計	19.6	23.1	22.0	22.0	20.3
県立病院全体	253.5	296.3	293.6	275.1	257.5



(5) 救急患者搬送状況

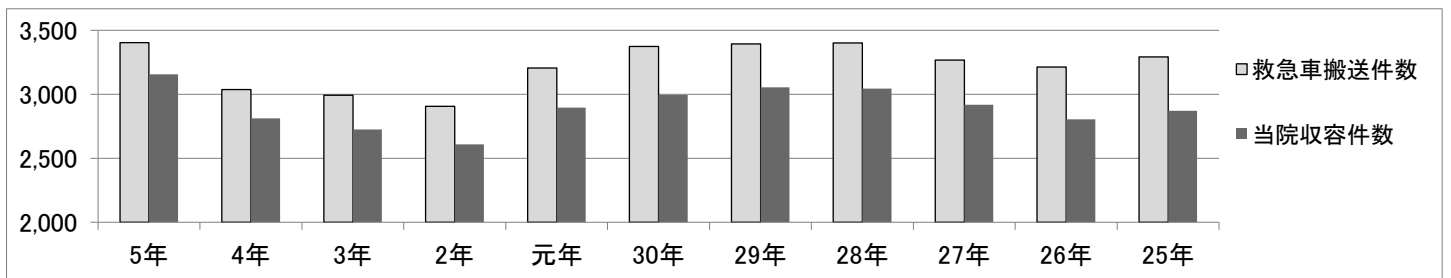
① 宮古地区救急患者搬送件数

(単位:件)

区 分		令和5年				令和4年				比 較			
		急病	交通事故	その他	計	急病	交通事故	その他	計	急病	交通事故	その他	計
病 院	県立宮古病院	2,419	92	646	3,157	2,107	60	645	2,812	312	32	1	345
	県立山田病院	49	0	17	66	25	0	23	48	24	0	△ 6	18
	済生会岩泉病院	125	2	13	140	108	2	22	132	17	0	△ 9	8
	その他病院	7	0	16	23	12	0	13	25	△ 5	0	3	△ 2
診 療 所	宮古市休日急患診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国保田野畑診療所	0	0	0	0	1	0	0	1	△ 1	0	0	△ 1
	国保田老診療所	0	0	0	0	2	0	0	2	△ 2	0	0	△ 2
	国保新里診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国保川井中央診療所	7	0	0	7	2	0	3	5	5	0	△ 3	2
	小川診療所(岩泉町)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開 業 医		8	0	3	11	7	0	5	12	1	0	△ 2	△ 1
救護所(東日本大震災)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計		2,615	94	695	-	2,264	62	711	-	351	32	△ 16	-
合 計		3,404				3,037				367			

(宮古地区消防本部資料)

区 分	5年	4年	3年	2年	元年	30年	29年	28年	27年	26年	25年
救急車搬送件数	3,404	3,037	2,992	2,906	3,205	3,374	3,393	3,401	3,267	3,213	3,291
当院収容件数	3,157	2,812	2,726	2,608	2,896	2,996	3,054	3,045	2,917	2,803	2,871



② 地域外医療機関別搬送件数

(単位:件)

区 分		令和5年				令和4年				比 較			
		急病	交通事故	その他	計	急病	交通事故	その他	計	急病	交通事故	その他	計
宮古地域以外の病院等	岩手医大高度救命救急センター	3	2	24	29	5	2	23	30	△ 2	0	1	△ 1
	岩手医大附属病院	2	0	30	32	1	0	31	32	1	0	△ 1	0
	県立中央病院	9	0	27	36	13	4	17	34	△ 4	△ 4	10	2
	県立久慈病院	62	2	21	85	89	6	20	115	△ 27	△ 4	1	△ 30
	盛岡赤十字病院	9	1	1	11	5	0	2	7	4	1	△ 1	4
	その他	16	2	12	30	8	0	12	20	8	2	0	10
その他	防災ヘリコプター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ドクターヘリ	5	2	14	21	7	1	18	26	△ 2	1	△ 4	△ 5
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計		106	9	129	-	128	13	123	-	△ 22	△ 4	6	-
合 計		244				264				△ 20			

(宮古地区消防本部資料)

③ 宮古病院からの転院搬送の状況

(単位:件)

区分	令和6年 (6月末累計)		令和5年		令和4年		比較 (R5-R4)	
	件数	1月平均	件数	1月平均	件数	1月平均	件数	1月平均
病院救急車	31	10.3	145	12.1	160	13.3	△ 15	△ 1.3
消防署救急車	24	8.0	56	4.7	75	6.3	△ 19	△ 1.6
ドクターヘリ	1	0.3	6	0.5	5	0.4	1	0.1
防災ヘリ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ドクターカー	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	56	7.0	207	17.3	240	20.0	△ 33	△ 2.8

(6) 市町村別県立病院利用状況(令和6年6月分)

(単位:人、%)

	宮古病院				山田病院			
	入院		外来		入院		外来	
	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率
宮古市	3,729	68.8	6,673	74.3	75	10.0	45	3.1
山田町	1,097	20.2	1,486	16.5	675	89.6	1,409	95.5
岩泉町	316	5.8	407	4.5	0	0.0	0	0.0
田野畑村	93	1.7	137	1.5	0	0.0	1	0.1
釜石市	10	0.2	34	0.4	0	0.0	3	0.2
大槌町	52	1.0	118	1.3	3	0.4	12	0.8
盛岡市	0	0.0	14	0.2	0	0.0	2	0.1
その他県内	19	0.4	62	0.7	0	0.0	1	0.1
県外	107	2.0	50	0.6	0	0.0	2	0.1
計	5,423	100.0	8,981	100.0	753	100.0	1,475	100.0

(7) 保険種別利用状況(令和6年6月分)

(単位:人、%)

区分 保険種別	宮古病院				山田病院			
	入院		外来		入院		外来	
	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率
社保	1,150	21.2	2,884	32.1	54	7.2	298	20.2
国保	1,042	19.2	2,347	26.1	138	18.3	373	25.3
後期高齢者	3,112	57.4	3,521	39.2	561	74.5	794	53.8
一般	119	2.2	229	2.5	0	0.0	10	0.7
合計	5,423	100.0	8,981	100.0	753	100.0	1,475	100.0

(注1)保険種別の一般には自費、労災、健診関係を含む。

4-1 宮古保健医療圏内県立病院群の経営収支の状況(令和6年6月末累計)

○岩手県立宮古病院

税込(単位:千円)

1 患者数

(単位:人)

区 分	6年度 ①	5年度 ②	比較増減	
			増減①-②	率(%)
1 医業収益	1,282,807	1,304,355	△ 21,548	△ 1.7
(1) 入院収益	809,263	842,095	△ 32,832	△ 3.9
(2) 外来収益	427,269	411,050	16,219	3.9
小 計	1,236,532	1,253,145	△ 16,613	△ 1.3
(3) その他収益	46,275	51,210	△ 4,935	△ 9.6
2 医業外収益	99,150	65,692	33,458	50.9
3 特別利益	0	0	0	-
収益合計	1,381,957	1,370,047	11,910	0.9
(うち一般会計繰入金)	0	0	0	-
1 医業費用	1,478,041	1,465,830	12,211	0.8
(1) 給与費	784,175	779,398	4,777	0.6
(2) 材料費	347,951	342,560	5,391	1.6
(3) 経費等	345,915	343,872	2,043	0.6
2 医業外費用	131	257	△ 126	△ 49.0
3 特別損失	0	0	0	-
4 共通管理費	84,135	83,054	1,081	1.3
費用合計	1,562,307	1,549,141	13,166	0.8
差引損益	△ 180,350	△ 179,094	△ 1,256	△ 0.7

区 分	入 院	外 来
6年度 a	15,751	27,123
5年度 b	16,842	27,001
増減	増減a-b 率(%)	△ 1,091 122 △ 6.5 0.5

2 一日平均患者数 (単位:人)

区 分	入 院	外 来
6年度 a	173	437
5年度 b	185	436
増減	増減a-b 率(%)	△ 12 △ 6.5 0.5

3 患者一人一日平均収益 (単位:円)

区 分	入 院	外 来
6年度 a	51,379	15,753
5年度 b	50,000	15,224
増減	増減a-b 率(%)	1,379 2.8 3.5

4 平均在院日数 (単位:日)

区 分	6年度	5年度
全 体	12.5	13.3

○岩手県立山田病院

税込(単位:千円)

1 患者数

(単位:人)

区 分	6年度 ①	5年度 ②	比較増減	
			増減①-②	率(%)
1 医業収益	87,799	97,792	△ 9,993	△ 10.2
(1) 入院収益	46,229	51,966	△ 5,737	△ 11.0
(2) 外来収益	39,736	41,737	△ 2,001	△ 4.8
小 計	85,965	93,703	△ 7,738	△ 8.3
(3) その他収益	1,834	4,089	△ 2,255	△ 55.1
2 医業外収益	28,762	28,444	318	1.1
3 特別利益	0	0	0	-
収益合計	116,561	126,236	△ 9,675	△ 7.7
(うち一般会計繰入金)	0	0	0	-
1 医業費用	203,345	203,743	△ 398	△ 0.2
(1) 給与費	125,919	130,530	△ 4,611	△ 3.5
(2) 材料費	10,868	11,663	△ 795	△ 6.8
(3) 経費等	66,558	61,550	5,008	8.1
2 医業外費用	0	0	0	-
3 特別損失	0	0	0	-
4 共通管理費	14,816	13,516	1,300	9.6
費用合計	218,161	217,259	902	0.4
差引損益	△ 101,600	△ 91,023	△ 10,577	△ 11.6

区 分	入 院	外 来
6年度 a	1,881	4,469
5年度 b	2,064	4,494
増減	増減a-b 率(%)	△ 183 △ 25 △ 8.9 △ 0.6

2 一日平均患者数 (単位:人)

区 分	入 院	外 来
6年度 a	21	72
5年度 b	23	72
増減	増減a-b 率(%)	△ 2 △ 10.1 0.1

3 患者一人一日平均収益 (単位:円)

区 分	入 院	外 来
6年度 a	24,577	8,891
5年度 b	25,177	9,287
増減	増減a-b 率(%)	△ 600 △ 2.4 △ 3.96 △ 4.3

4 平均在院日数 (単位:日)

区 分	6年度	5年度
一般	18.3	19.0

○宮古医療圏

(単位:千円)

区 分	6年度 ①	5年度 ②	比較増減	
			増減①-②	率(%)
収益合計	1,498,518	1,496,283	2,235	0.1
費用合計	1,780,468	1,766,400	14,068	0.8
差引損益	△ 281,950	△ 270,117	△ 11,833	4.4

[診療実日数] (単位:日)

区 分	入 院	外 来
6年度 a	91	62
5年度 b	91	62

4-2 宮古保健医療圏内県立病院群の経営収支の状況(決算)

○岩手県立宮古病院

税抜(単位:千円)

区 分	5年度 ①	4年度 ②	比較増減	
			増減①-②	率(%)
1 医業収益	5,559,548	5,669,641	△ 110,093	△ 1.9
(1) 入院収益	3,482,715	3,391,783	90,932	2.7
(2) 外来収益	1,640,246	1,861,564	△ 221,318	△ 11.9
小 計	5,122,961	5,253,347	△ 130,386	△ 2.5
(3) その他収益	436,587	416,294	20,293	4.9
2 医業外収益	1,128,181	1,305,587	△ 177,406	△ 13.6
3 特別利益	0	0	0	0.0
収益合計	6,687,729	6,975,228	△ 287,499	△ 4.1
(うち一般会計繰入金)	949,683	856,724	92,959	10.9
1 医業費用	6,408,220	6,158,173	250,047	4.1
(1) 給与費	3,453,315	3,343,652	109,663	3.3
(2) 材料費	1,310,646	1,301,530	9,116	0.7
(3) 経費等	1,644,259	1,512,991	131,268	8.7
2 医業外費用	248,657	249,467	△ 810	△ 0.3
3 特別損失	0	0	0	0.0
4 共通管理費	373,264	363,594	9,670	2.7
費用合計	7,030,141	6,771,234	258,907	3.8
差引損益	△ 342,412	203,994	△ 546,406	△ 267.9
経常損益	△ 342,412	203,994	△ 546,406	△ 267.9
当年度末累積損益	668,843	1,011,255	△ 342,412	-

○岩手県立山田病院

税抜(単位:千円)

区 分	5年度 ①	4年度 ②	比較増減	
			増減①-②	率(%)
1 医業収益	372,554	385,775	△ 13,221	△ 3.4
(1) 入院収益	182,436	187,910	△ 5,474	△ 2.9
(2) 外来収益	167,899	170,708	△ 2,809	△ 1.6
小 計	350,335	358,618	△ 8,283	△ 2.3
(3) その他収益	22,219	27,157	△ 4,938	△ 18.2
2 医業外収益	527,057	534,236	△ 7,179	△ 1.3
3 特別利益	0	0	0	0.0
収益合計	899,611	920,011	△ 20,400	△ 2.2
(うち一般会計繰入金)	368,574	328,674	39,900	12.1
1 医業費用	895,084	862,618	32,466	3.8
(1) 給与費	577,916	536,247	41,669	7.8
(2) 材料費	42,557	38,896	3,661	9.4
(3) 経費等	274,611	287,475	△ 12,864	△ 4.5
2 医業外費用	35,327	37,307	△ 1,980	△ 5.3
3 特別損失	0	0	0	0.0
4 共通管理費	60,424	56,119	4,305	7.7
費用合計	990,835	956,044	34,791	3.6
差引損益	△ 91,224	△ 36,033	△ 55,191	△ 153.2
経常損益	△ 91,224	△ 36,033	△ 55,191	△ 153.2
当年度末累積損益	△ 4,634,990	△ 4,543,766	△ 91,224	-

宮古医療圏損益	△ 433,636	167,961	△ 601,597	-
宮古医療圏累積損益	△ 3,966,147	△ 3,532,511	△ 433,636	-

○経営収支(純損益)の推移(令和3年度～令和元年度)

(単位:千円)

区 分	3年度	2年度	元年度
宮古病院	136,622	271,273	159,756
山田病院	63,044	△ 1,756	△ 102,916
宮古医療圏損益	199,666	269,517	56,840
宮古医療圏累積損益	△ 3,700,472	△ 3,900,138	△ 4,169,655